

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

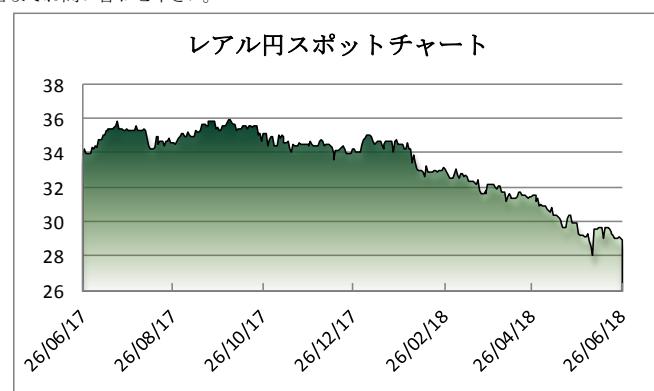
マーケットサマリー

ブラジル中銀は昨日、COPOM議事録を公表(6月19-20日開催分)。本会合で中銀は全会一致で政策金利を据え置いた上で、経済を巡る不確実性の増大を踏まえ、次回以降の金融政策方針に関する文言を削除した(フォワードガイダンスの削除)。今回の議事録でもこの点が確認されたことに加え、①今後の経済指標はトラック運転手による大規模ストライキの影響を受ける可能性が高い(特に、7-8月の経済指標で経済活動に関するより明確な手掛かりが得られる見通し)、②5-6月の経済指標の一部は、既にストライキの影響を反映している、③足元のショックがインフレ率に与える影響については、引き続き2次的影響を重視すべき、との見解を示した。中銀は、「為替水準と金融政策に機械的関係は存在しない」と繰り返し述べていることから、通貨防衛を目的に利上げに踏み切ることは想定されず、引き続きレアル安を中心とした最近のショックが引き起こした影響が短期的なものなのか、コアインフレへ影響を与えるものなのかを慎重に見極めていくと考えられる。なお、国家通貨審議会(CMN)は昨日、2021年のインフレ目標を3.75%に引き下げる決定(2018年:4.5%→2019年:4.25%→2020年:4.0%)。上限・下限のマージンはいずれも1.5%)。中銀が今後もインフレ率を低位に誘導していくとコミットしたことはポジティブであるものの、インフレ率に影響を与える財政規律の維持と為替水準にどう対処するか、マーケットはより厳しい視線を向けることになる。

マーケットデータ

Indicator	Unit	6月25日	6月26日	前日比	1ヶ月前比	(年初来)高値	(年初来)安値
レアル	対ドル	BRL	3,7745	3,8019	0,73%	4,06%	3,1210
	対円	JPY	29,09	28,94	-0,52%	-3,36%	35,13
	対ユーロ	BRL	4,4198	4,4279	0,18%	4,07%	3,8531
円	対ドル	JPY	109,77	110,06	0,26%	0,59%	104,56
	対ユーロ	JPY	128,48	128,19	-0,23%	0,59%	124,62
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	70.953	71.405	0,64%	-9,50%	88.318	69.069
CDS Brazil 5yrs	bps	264,60	263,00	-0,60%	36,57%	285,83	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	11,94	11,90	-0,34%	7,71%	12,40	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)	%	7,00	6,93	-1,00%	3,75%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor	%	2,3370	2,3370	0,00%	0,81%	2,3691	1,6959
CRB Index (国際商品指数)	Index	195,34	197,24	0,97%	-3,00%	206,95	187,35

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマネージャー連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。